

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成27年7月8日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第23194号	ガーデンホスピタル粒剤	ベンフラカルブ粒剤	OATアグリオ（株）

■変更内容及び変更理由

【変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

作物名「きゅうり」、「すいか」、「メロン」、「なす」、「なばな」、「キャベツ」、「はくさい」、「だいこん」、「ブロッコリー」、「カリフラワー」、「レタス」、「ねぎ」、「わけぎ」、「ほうれんそう」、「いちご」、「かんしょ」、「ばれいしょ」、「オクラ」を削除する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

[変更前]

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンフラカルブを含む農薬の総使用回数
きゅうり	アブラムシ類	1g/株	定植時	1回	植穴散布	1回
	ミナキイロアザミマ				植穴土壌混和	
	ミナキイロアザミマ	0.5～1g/株	育苗期後半 又は定植時		株元散布	
すいか	アブラムシ類	1g/株	定植時		植穴散布	
	メロン	ミナキイロアザミマ	0.5～1g/株		育苗期後半 又は定植時	
0.5g/株						
なす		1g/株	定植時		植穴散布	
なばな	アブラムシ類	3kg/10a	定植時 但し、収穫30日前まで		株元散布	
	アブラムシ類 キスジノミハムシ		は種時		播溝土壌混和	
キャベツ	コナガ アオムシ	1～2g/株	育苗期後半		株元散布	
	アブラムシ類	3～6kg/10a (1～2g/株)	定植時	株元散布又は 植穴土壌混和		
はくさい	コナガ アオムシ			アブラムシ類	2g/株	植穴土壌混和
	アブラムシ類	株元散布				
	だいこん	アブラムシ類	3kg/10a	は種時	播溝土壌混和	
キスジノミハムシ アオムシ		3～6kg/10a				
ブロッコリー		アオムシ	1g/株	育苗期後半	株元散布	
カリフラワー	定植時			植穴土壌混和		
レタス	ナモグリハエ	0.25g/株	定植当日	株元散布		

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンフラカルブを含む農薬の総使用回数
ねぎ	ネギハモグリバエ ネギアサミマ ネギコカ	3～6kg/10a	定植時又は生育期 但し、収穫45日前まで	1回	植溝土壌混和 又は 株元散布	2回以内 (定植時の処理 及び生育期の 株元散布は合計 1回以内、散布は 1回以内)
わけぎ						2回以内 (定植時の土壌 混和及び生育期 の株元散布は 合計1回以内、 散布は1回以内)
ほうれんそう	ヤギシトビムシ アブラムシ類	3kg/10a	は種時		播溝土壌混和	1回
いちご	アブラムシ類	4kg/10a	定植時		植穴土壌混和 又は 植溝土壌混和	
	ネギサレセンチュウ	20kg/10a	仮植時		全面土壌混和	
かんしょ	コガネムシ類幼虫	9kg/10a	植付時		植溝土壌混和	3回以内 (植付時の 土壌混和は 1回以内)
ばれいしょ	ナスビハムシ	3～4kg/10a	植付時		植溝土壌混和	1回
	ワタアブラムシ	4kg/10a				
オクラ	アブラムシ類	0.5g/株	収穫60日前まで		株元散布	

[変更後]
削除

【変更理由】

新たに導入された短期暴露評価に対応して製造者が自ら短期的な摂取量を試算した結果、本剤の使用により想定される最高濃度で残留した農作物を一度又は1日に多く摂取した場合に、想定される急性参照用量を超過することが予想されたため。

【本件のお問い合わせ先】

群馬県農政部技術支援課生産環境室植物防疫係

原田

TEL:027-226-3038

FAX:027-221-8681